

開発ツール 投資利益率(ROI)の計算

Whitepaper



はじめに

IT企業は最先端技術の研究開発をしつつ、幅広い既存のアプリケーションポートフォリオを管理するというプレッシャーに常に直面しています。IT関連の経費と時間枠は縮小傾向にあるのが大きな問題点です。

ガートナー社は2018年の調査で、次の12ヶ月間でIT投資を推し進めるためのビジネス戦略トップ3は次の3つであると公表しました。

- ・ 経営効率の向上とコスト最適化
- ・ 収益の向上・成長の模索
- ・ 革新的な新製品とサービスの提供

あなたのリーダーシップに関わる影響という面では、すべての経費の精査と、強力な投資利益率(ROI)の実現が挙げられます。これは、オフィス生産性向上のためのソフトウェアやヘルプデスクソフトウェアなど、特定のソフトウェアカテゴリでは簡単でも、開発ツール、UIコンポーネント、UXツールなどのカテゴリでは難しくなります。

そのため、インフラジスティックではROI計算表を作成して、「購入/構築」査定をサポートしています。ROI計算表では、開発者の平均月給や1日あたりのコストなど多くの変数を考慮し、Infragistics Ultimateのようなツールキットにかかる費用と比較します。ROI計算表を使用すると、地域によって異なりますが、弊社のツールキットの費用は10~25営業日以内に回収できることが分かっています。

インフラジスティックスが研究している2つのROI

- ・ UIツールキット標準化によるROI
- ・ ROI計算表 - ソフトウェア購入費用の投資回収期間



購入vs構築におけるROI



購入と構築を比較する論拠を示すため、当社の顧客フィードバックとユーザー調査から、企業アーキテクトチームとCOEが最善の商用ソリューションを標準化する場合と比較して、独自のUIツールキットを構築する際に考慮する必要がある6つのポイントがあることを示しました。

- ・ 劣悪なユーザーエクスペリエンス
- ・ 一貫性のない企業ブランディング
- ・ 限られたアーキテクト設計による開発コストの高騰
- ・ トレーニング費用の削減
- ・ テスト及びメンテナンス費用の高騰
- ・ セキュリティ脆弱性

こちらの[ホワイトペーパー](#)ではこの6つのポイントを検証し、購入と構築に関する全体的なROIへの現在の指標と研究に関するデータのポイントおよび証拠を示しています。さらに本書では、よりシンプルなROI計算表を使って、ソフトウェア購入価格の投資回収期間を計算します。

ROI計算表

ROIを計算する際に、LOC (Lines of Code)をカウントするのは誤解を招く恐れがあり、また、構築した機能の総数と必要な機能、あるいは実際に使用した機能の数で議論が生じる可能性があるため、よりシンプルなROI計算を用いています。この計算表では次の指標を考慮しています。

- ・ 地域別開発者コスト (年、日、時間)
- ・ 開発者日当をベースとしたインフラジスティックス製品費用
- ・ 追加費用(医療費、退職金など)の平均割合
- ・ 製品の学習に必要な推定日数
- ・ 年間労働日数
- ・ 製品費用回収までの累計日数
- ・ プライオリティサポートを含むインフラジスティックスツールキットの費用



こちらの表では推定コストおよび投資利益率実現までの推定日数を計算し表示します。



ROI計算表	Japan Costs	UK Costs	India Costs	US Costs
開発者給与平均 (税抜)	JPY 5,741,848	GBP 48,078	INR 1,184,730	USD 90,000
開発者コスト合計 (税10%込)	JPY 6,316,033	GBP 52,886	INR 1,303,203	USD 99,000
年間労働日数 (365 - 102 - 33)	220	220	220	USD 220
開発者コスト/日	JPY 28,709	GBP 240	INR 5,924	USD 450
開発者コスト/時間	JPY 3,589	GBP 30	INR 740	USD 56
インフラジスティックス製品平均販売価格	JPY 120,000	GBP 1,235	INR 104,529	\$ 1,500.00
開発者が費やす日数	4	5	18	3
基礎学習に要する日数	7	7	7	7
費用に対するROI実現までの日数	11.2	12.1	24.6	10.3



**このROI計算表をダウンロードして
自分のデータを入力してみましょう。**

このようにROIを単純化すると、Infragistics Ultimateのようなツールキットの費用は、地域によって異なりますが、10日から25営業日の間に回収することができます。このことから、UI/UXツールキットに投資し、標準化することをより強く主張することができます。ROIが18日であっても、私たちのUIツールキットは複数のプロジェクトで何年も使われる可能性があることを考えると、投資額と比較した場合、そのコストは微々たるものです。1日あたり、スターバックスのキャラメルフラペチーノ1杯分程度です。



どんな計算表でもそうですが、このような計算表では考慮されない部分があります。例えば、典型的なインフラジスティックス製品購入者にとっての重要な質問の中には、次のようなものがあります。

- ・ お客様の期待を超えることができたか？
- ・ ワークフローや業務に費やす時間を改善できたか？
- ・ アプリの操作感や動作は「速い」か？
- ・ アプリは標準的なUIパターンを使っているか？
- ・ 配色は一貫しているか、意図する読者にアピールしているか？企業ブランドとマッチしているか？
- ・ UIインタラクションは、アプリが動作しているデバイスにマッチしているか？

これらの疑問や、購入と構築のROI、その他詳細については、ホワイトペーパー「[UIツール標準化によるメリット](#)」で解説しています。



本書に関するお問い合わせ・ご質問は、
インフラジスティックス・ジャパン株式会社 (jp.infragistics.com)までお問い合わせください

T: 050-1745-6258 / M: JapanSalesGroup@infragistics.com